

■■ 産業研究所講演会 ■■

アメリカにおけるタバコ集団訴訟と タバコ産業

Jeffrey Wigand 氏は、米国タバコ会社 B&W 社の研究開発担当副社長であったとき、会社が隠しているタバコの有害性を内部告発し、映画『インサイダー』のモデルとなりました。これを契機として、アメリカのほとんどの州がタバコ会社に対し、州政府が負担したタバコ病の治療費の補償を求める訴訟を起こしました。その結果、1998年に40兆円の和解金を25年間にわたって支払うことで合意しました。この間の事情について、また、タバコ会社の現状等について、Wigand 氏にご講演いただきます。続いて、日本の現状について NPO 法人日本タバコフリー学会代表理事 菌潤氏に、日本でのタバコ訴訟を研究している関西大学教授 田中謙氏にお話を伺います。その後、パネルディスカッションを行います。

- 日 時：2014年10月16日（木） 16:40~18:10
- 場 所：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス司法研究科3F 模擬法廷
- 言 語：Wigand 博士の講演は英語（日本語レジメあり）討論の部は通訳付
- 参加費：無料（事前申し込み不要）
- 定 員：80名
- 主 催：関西学院大学産業研究所
- 共 催：NPO 法人日本タバコフリー学会

……………≪講師紹介≫……………

Jeffrey Wigand (ジェフリー・ワイガンド) 氏
元米国のタバコ会社 B&W 社の研究開発担当副社長



菌 潤 (その じゅん) 氏
NPO 法人日本タバコフリー学会代表理事、西宮市保健所長
元心臓外科医、2007年 WHO 世界禁煙デー功労賞受賞

田中 謙 (たなか けん) 氏
関西大学法学部教授
著書に『タバコ規制をめぐる法と政策』（日本評論社）がある

……………
お問い合わせ：関西学院大学産業研究所 TEL (0798) 54-6127